

主な医療機関の腰と首の手術件数

①手術合計②腰椎椎間板ヘルニア(うち低侵襲手術)③腰部脊柱管狭窄症(うち低侵襲手術)④頸髄症

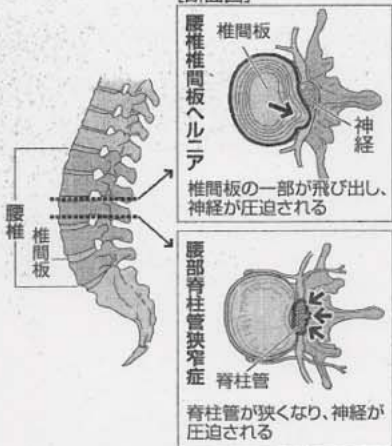
Table with multiple columns listing medical institutions and their surgical counts for various conditions like lumbar disc herniation and spinal stenosis. Includes a red box highlighting '伊藤整形外科・内科' with 280 cases.

腰椎椎間板ヘルニア 切開2〜3センチ 施設7割で



101

【断面図】



椎間板ヘルニア 椎間板の一部が飛び出し、神経が圧迫される

腰部脊柱管狭窄症 椎管が狭くなり、神経が圧迫される

背骨(脊柱)は24個の椎骨でできている。中には脊髄という中枢神経が通り、全身への神経が枝分かれしている。

これらの神経が圧迫されると、腰や脚、腕などに痛みやしびれが出る。治療は、薬で痛みを抑えたり、器具で動きを制限したりする「保存療法」が最初の選択だ。

【腰椎椎間板ヘルニア】 軟骨でできた椎間板は、椎骨の間でクッション役を担う。これが背骨側に飛び出して神経を圧迫すると、

痛みやしびれなどの症状が出る。痛み止めの薬で様子を見るのが基本。麻酔薬を神経の近くに注射する方法もある。

【腰部脊柱管狭窄症】 加齢のせいだ椎骨をつなぐじん帯が厚くなったり、椎骨がずれたりして、神経が通る空間が狭くなる。慶

【頸髄症】 首の骨の中を通る脊髄が圧迫されると、手や脚にしびれや痛みが出る。服のボタンをかける、はしを使う、歩くなどの日常的な動作がうまくできない場合がある。

「病院の実力 2011 がんにくつ」(読売新聞医療情報部編)連載中の「病院の実力」の中から、がんの治療実績データを1冊にまとめました。



過去の「病院の実力」は読売新聞の医療サイト「ヨミドクター」のパソコン版... 次回(1月9日)は 病理診断

来週は「アンケート」です

健康

守雄さんによると、薬の服用や、腹筋や背筋を鍛える運動などで良くなるのが約3割と

「病院の実力 2011 がんにくつ」(読売新聞医療情報部編)連載中の「病院の実力」の中から、がんの治療実績データを1冊にまとめました。

「国・」は独立行政法人国立病院機構。「セ」はセンター、「ク」はクリニック。「-」は不明または無回答。整形外科、脳神経外科の2科が回答した施設は合計数。岐阜、鳥取県は120件以上の施設がなく、最も件数が多い施設を掲載した。